

《催し》



安全・安心なまちづくりへ

令和8年度糸満市市民総決起大会

7月14日(火)、糸満市役所東側で令和8年度糸満市市民総決起大会が開催されました。大会は、青少年非行防止や交通安全、暴力団追放などに向けて市民や関係機関・団体が連携し、安全・安心なまちづくりへの意識を高めることを目的に行われています。当日は、飲酒運転根絶宣言のほか西崎中学校と糸満高校の代表生徒による意見発表などが行われました。

《主張大会》



会場に響いた11人の思い

第41回糸満市少年の主張大会

7月10日(金)、糸満市農村環境改善センターで「第41回糸満市少年の主張大会」が開催されました。当日は、市内各中学校代表11人による発表が行われ、「病室から見た光の向こうへ」を発表した金城愛優翔さん(西崎中3年)が最優秀賞に選ばれました。金城さんと金城華陽さん(糸満中3年)は、9月8日(火)に南風原町で開催される島尻地区大会に出場します。

《講座》



初めて食べたけど、おいしかった！

パッションフルーツ出前講座

7月7日(火)、糸満市農業戦略産地連絡協議会が真壁小学校の5年生を対象にパッションフルーツ出前講座を開催しました。講座では、パッションフルーツの歴史や栄養価、おいしさの見分け方などの説明が行われました。その後の試食会では、初めて食べる児童から「甘酸っぱくておいしい!」「とても良い香りがする」と、新鮮な驚きと笑顔が教室いっぱいに広がりました。

《講演会》



謙さん、聞こえますか

名誉市民 故上原謙さんの想いを語る講座

6月28日(日)、中央図書館で「祝国登録有形民俗文化財糸満の漁撈用具～名誉市民 故・上原謙さんの想いを語る～」を開催しました。同講演会は、紙芝居「島エジソン たまぐすくやすたろう」でスタート。後半には、NPO法人ハマスーキ糸満海人工房資料館監事の城野豊さんが、故上原謙さんとともに活動した日々を語り、会場は、静かな感動で包まれました。

《受賞》



受賞の喜びを市民とともに

全国広報コンクール入選
&自治体広報 AWARD 金賞を受賞!!

広報いとまんが、公益社団法人日本広報協会主催の「令和8年全国広報コンクール」と合同会社 LOCUS BRIDGE 主催の「自治体広報 AWARD」で受賞しました。全国広報コンクールでは、2025年6月号が広報紙(市部)入選、2025年9月号の表紙が広報写真(一枚写真部)入選を受賞。さらに、自治体広報 AWARDでは、2025年9月号の表紙が写真部門で金賞を受賞しました。6月号は、平

広報
コンクール自治体広報
AWARD

和特集の戦争体験者の証言や平和の語り部による対談、若い世代を引きつける工夫などが評価されました。9月号は、迫力ある構図や躍動感、人と人とのつながりが伝わる作品として高く評価されました。今回の受賞は、取材や撮影にご協力いただいた市民の皆さんの支えがあってこそです。これからも、市民に親しまれ、喜ばれる広報紙を目指しますので、引き続き、ご協力をよろしくお願いします。

《表敬》



糸満南小の2人が全国大会へ

沖縄県少年少女空手道選手権大会で
優勝&準優勝

第22回沖縄県少年少女空手道選手権大会の形の部で優勝した上原^{にしのだすけ}登介さんと組み手の部で準優勝した稲嶺鈴々愛さんがその喜びを伝えるため、7月8日(水)に市役所を訪れました。上原さんは「大会は緊張しました。全国大会でも勝ちたいです」と、稲嶺さんは「みんなから応援してもらって頑張ったけど準優勝で悔しかったです。全国大会では1位になりたいです」とそれぞれ話しました。

《選考会》



私が思う、ジョン万次郎

糸満市ジョン万次郎英語弁論大会
派遣生徒選考会

7月7日(火)、第7回糸満市ジョン万次郎英語弁論大会派遣生徒選考会が市役所で行われました。選考の結果、最優秀賞には「The Courage to Make Mistakes Expands Your World～『間違える勇氣』が世界を広げる～」を発表した大城侑生さん(西崎中3年)が選出され、8月23日(日)に高知県で開催されるジョン万次郎英語弁論大会への出場が決定しました。